

ファイル伝送

【 外部ファイル送受信 】

業務の流れ



■ 外部ファイル送受信

■ 外部ファイル送信

《P. 1》

他のアプリケーション等で作成した、振込データ／振替データを送信することができます。

※他のアプリケーション等・・・給与計算ソフト等銀行送信用（全銀フォーマット基準）で作成したデータに限ります。

■ 外部ファイル受信

《P. 3》

お客様任意のファイルに全銀ファイル形式で受信することができます。

（預金口座振替・入出金明細・振込入金明細のみご利用可能です。）

共通機能

（共通機能マニュアルをご参照ください。）

■ 通信結果報告書印刷

《P. 2》

外部ファイルを送受信した結果を印刷します。

24 時間操作可能です。

ご注意：画面は、実際の画面とは異なります。

ファイル伝送

【 外部ファイル送受信 】

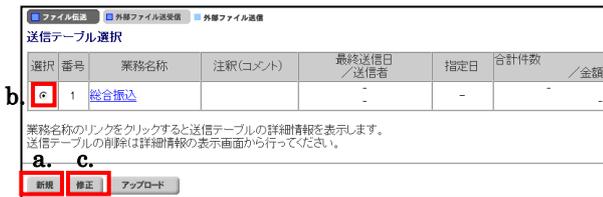
外部ファイル送信

他のアプリケーション(会計ソフト等)で作成した全銀形式の[振込データ/振替データ]を送信することができます。



外部ファイルの送信を行います。
外部ファイル送信 をクリックしてください。

1. 送信テーブル作成(事前準備)

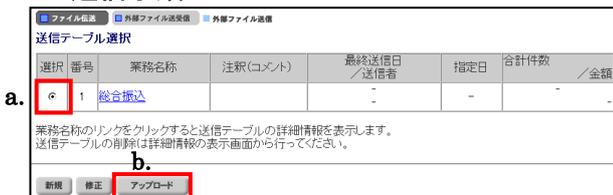


- ① 送信テーブルの登録/修正を行います。
 - a. 送信テーブル選択画面で新規をクリックしてください。
===== 以前作成された送信テーブルを修正される場合 =====
 - b. 修正する送信テーブルを選択してください。
 - c. **修正** をクリックしてください。

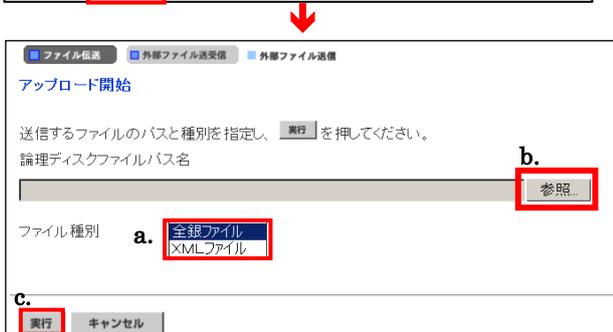


- ② 送信テーブルを作成します。
 - a. 送信される全銀ファイルの種類を、業務名称のドロップダウンからお選びください。
 - b. **登録** をクリックしてください。
⇒②[送信テーブル選択]へ戻ります。
※ 会計ソフト上に登録いただく会社コードは、依頼人マスタ参照で依頼人コードをご確認のうえ、ご使用ください。
→依頼人マスタ参照◀共通機能P. 1参照▶
※ 作成された送信テーブルは次回以降もご利用いただけます。

2. 送信手順



- ① データのアップロードを行います。
 - a. 送信テーブルを選択してください。
 - b. **アップロード** をクリックしてください。



- ② a. アップロードされるファイル種別を「全銀ファイル」または「XML ファイル」からお選びください。
- b. 論理ディスクファイルパス名(送信するファイル)を参照…ボタンより指定してください。
- c. **実行**をクリックします。



- ③ 「アップロード中」画面が表示されます。

ファイル伝送

【 外部ファイル送受信 】



送信確認
内容を確認し、送信を押してください。 (※:任意入力)

業務名称: 総合振込
注釈(コメント):
サイクル番号: (※:任意入力)

依頼人情報
振込指定日: 08月30日
金融機関コード: 1885 金融機関名: カクコンオウ1885
支店コード: 090 支店名: 栄7080
預金種目: 普通 口座番号: 0000001
依頼人コード: 1234567890 依頼人カナ名: シンキ 910ウ
合計件数: 2件 合計金額: ¥29,950

ワンタイムパスワード: a.

b. c.



パスワード入力

全銀パスワード: a.

ファイルアクセスキー: b.

c.



送信結果

終了時刻: 02/05/21 16:00:40
ステータス: 正常終了 a.

送信者: 信金 太郎

振込指定日: 08月10日
業務名称: 総合振込
注釈(コメント): デモ信用金庫用
サイクル番号: 01

依頼人情報
金融機関コード: 8888
金融機関名: デモシヨウキンコ
支店コード: 001
支店名: ホテン
預金種目: 普通預金
口座番号: 1111111
依頼人コード: 000000001
依頼人カナ名: カシキシヨウゾウ
合計件数: 10件
合計金額: ¥295,880

b.

送信テーブルの詳細参照/削除

送信テーブル選択

選択	番号	業務名称	注釈(コメント)	最終送信日 / 送信者	指定日	合計件数 / 金額
<input checked="" type="checkbox"/>	1	総合振込		-	-	-

業務名称のリンクをクリックすると送信テーブルの詳細情報を表示します。
送信テーブルの削除は詳細情報の表示画面から行ってください。



送信テーブル詳細情報

金融機関検査コード: 01
業務名称: 総合振込
論理ディスクファイル(パス名): C:\Documents and Settings\Administrator\Desktop\ソウジ\nテスト
レコード長: 120
ファイル名: 502001210000
注釈(コメント):

a. b.

④ アップロードが完了すると、結果の確認画面が表示されます。

その後、送信を行います。

a. 内容を確認し、ワンタイムパスワード、または利用者確認暗証番号を入力してください。(左図はワンタイムパスワードの入力画面例です。)

b. **送信** をクリックしてください。

c. **キャンセル** をクリックすると送信を行わずに、⇒②[送信テーブル選択]へ戻ります。

(再送信の場合は、**再送信** をクリックしてください。)

※ **送信、再送信ボタンは自動判定されてどちらか片方のボタンのみ表示されます。**

※ **サイクル番号が未入力の場合、自動採番します。**

⑤ パスワードの入力を行います。

全銀パスワードまたはファイルアクセスキーが未設定の場合はパスワード入力画面が表示されます。

a. 全銀パスワードを入力してください。

b. ファイルアクセスキーを入力してください。

c. **了解** をクリックしてください。

※ **管理者にて全銀パスワードおよびファイルアクセスキーを設定している場合は、この画面は表示されません。**

⑥ ファイル伝送完了後、送信結果が表示されます。

a. ステータスが「正常終了」となっていることを確認してください。

b. **確認** をクリックしてください。

⇒①[送信テーブル選択]へ戻ります。

・ 送信テーブルの詳細情報参照/削除を行います。業務名称をクリックしてください。

・ 送信テーブル詳細情報が表示されます。
a. 詳細情報の参照し、**確認** をクリックしてください。
⇒②[送信テーブル選択]へ戻ります。

b. **削除** をクリックしてください。

ファイル伝送

【 外部ファイル送受信 】

外部ファイル受信

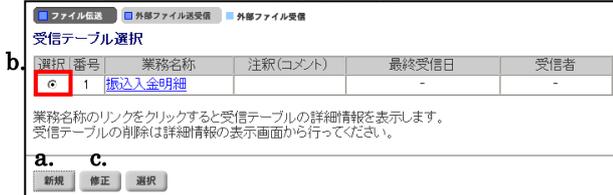
お客様任意のファイルに全銀ファイル形式で受信することができます。

(預金口座振替・入出金明細・振込入金明細のみご利用いただけます。)



外部ファイルの受信を行います。
外部ファイル受信 をクリックしてください。

1. 受信テーブル作成(事前準備)



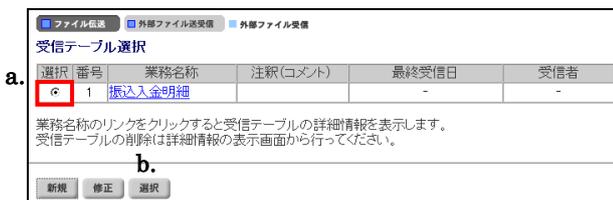
- ① 受信テーブルの登録/修正を行います。
 - a. 受信テーブル選択画面で新規をクリックしてください。
===== 以前作成された受信テーブルを修正される場合 =====
 - b. 修正する受信テーブルを選択してください。
 - c. 修正 をクリックしてください。



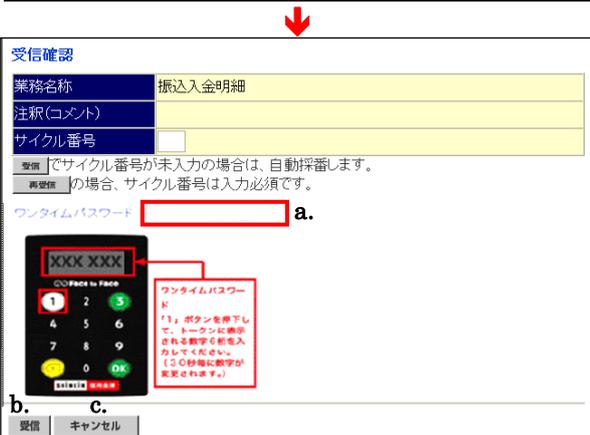
- ② 受信テーブルを作成します。
 - a. 受信する全銀ファイルの種類を、業務名称のドロップダウンからお選びください。
 - b. 登録 をクリックしてください。
⇒①[受信テーブル選択]へ戻ります。

※ 作成された送信テーブルは次回以降もご利用いただけます。

2. 受信手順



- ① データの受信を行います。
 - a. 受信テーブルを選択してください。
 - b. 選択 をクリックしてください。



- ② 受信内容の確認を行います。
 - a. 内容を確認し、ワンタイムパスワード、または利用者確認暗証番号を入力してください。(左図はワンタイムパスワードの入力画面例です。)
 - b. 受信を行う場合は、受信 をクリックしてください。
 - c. キャンセル をクリックすると受信を行わずに、⇒① [受信テーブル選択]に戻ります。
(再受信の場合は、再受信 をクリックしてください。)

※ 受信、再受信ボタンは自動判定されてどちらか片方のボタンのみ表示されます。

※ サイクル番号が未入力の場合、自動採番します。

※ 受信終了後にデータのダウンロードが行われます。

ファイル伝送

【 外部ファイル送受信 】

- ③ パスワードの入力を行います。
全銀パスワードまたはファイルアクセスキーが未設定の場合はパスワード入力画面が表示されます。
- 全銀パスワードを入力してください。
 - ファイルアクセスキーを入力してください。
 - 了解** をクリックしてください。

※ 管理者にて全銀パスワードおよびファイルアクセスキーを設定している場合は、この画面は表示されません。

- ④ 「受信中」画面が表示されます。

- ⑤ 受信結果が表示されます。
ステータスが「正常受信」となっていることを確認してください。
- XMLファイル保存**または**全銀ファイル保存** をクリックします。任意の論理ディスクファイルパス名(受信結果の保存先・ファイル名)を指定し保存します。
 - 確認** をクリックしてください。
⇒②[受信テーブル選択]へ戻ります。

※振込元から金融EDI情報を受信していない場合、XMLファイル上の金融EDI情報欄は空欄となります。

受信テーブルの詳細参照/削除

- 受信テーブルの詳細情報参照/削除を行います。
業務名称をクリックしてください。

- 受信テーブルの詳細情報/削除を行います。

 - 詳細情報の参照し、**確認** をクリックしてください。
⇒②[受信テーブル選択]へ戻ります。
 - 削除** をクリックしてください。